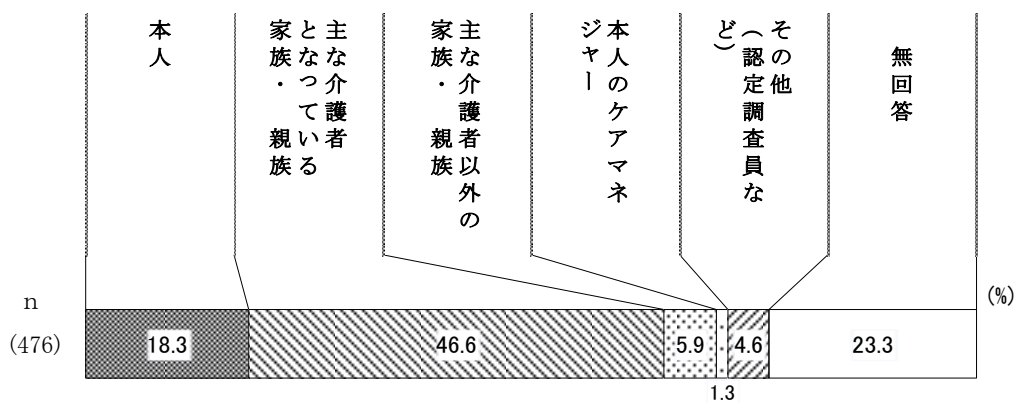


第3章 高齢者生活実態調査 (在宅介護実態調査) の結果

「ご本人」の属性		(単位：人)
性別	男性	202
	女性	269
	無回答	5
	合計	476
年齢	65～69歳	25
	70～74歳	43
	75～79歳	77
	80～84歳	100
	85～89歳	114
	90歳以上	112
	無回答	5
	合計	476

調査票記入者

この調査票はどなたがご記入されましたか

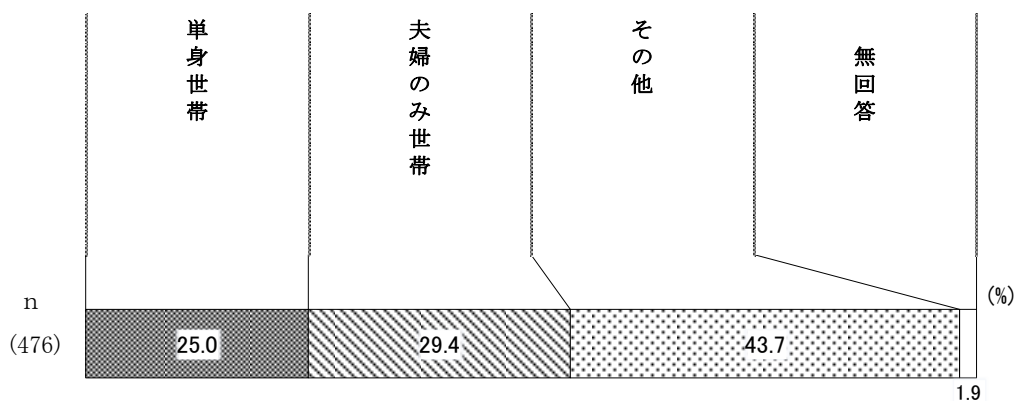


「主な介護者となつてゐる家族・親族」が4割台半ば（46.6%）で最も多く、次いで「本人」（18.3%）が多くなつてゐます。

1. A票 「ご本人」について

問1 世帯類型

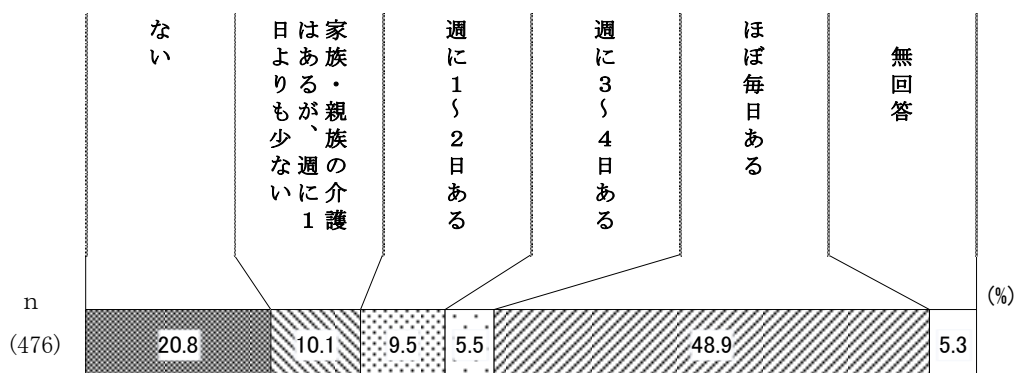
問1 あなたの世帯類型は、次のうちどれですか。[1つに○]



「その他」が4割台前半（43.7%）で最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」（29.4%）、「単身世帯」（25.0%）と続いています。

問2 家族や親族の方からの介護の頻度

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）[1つに〇]

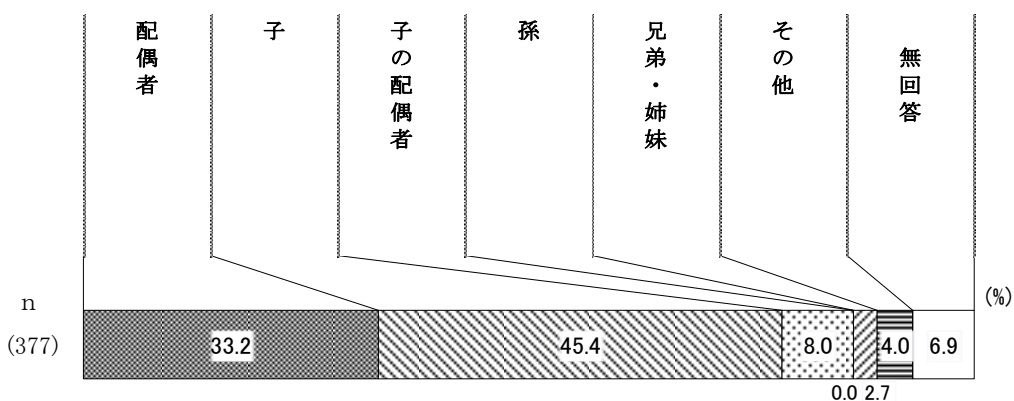


「ほぼ毎日ある」が4割台後半（48.9%）で最も多く、次いで「ない」（20.8%）が多くなっています。

問3から問7は問2で「ない」以外に回答した方のみお答えいただけます。

問3 主な介護者

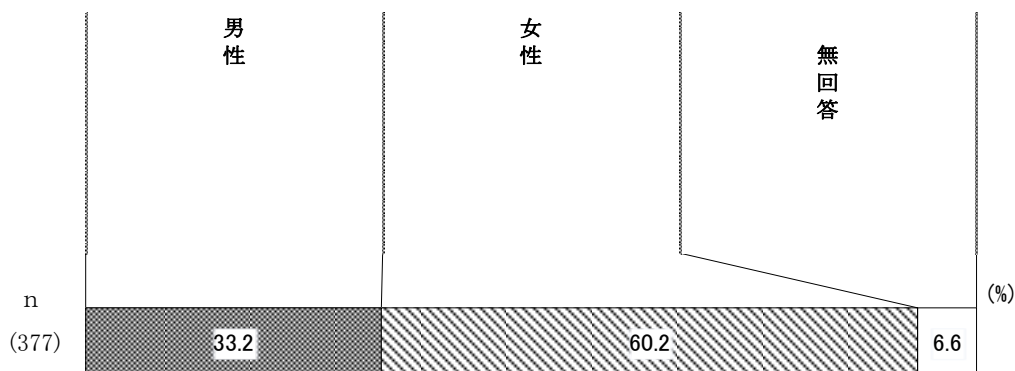
問3 主な介護者の方は、どなたですか。[1つに〇]



「子」が4割台半ば（45.4%）で最も多く、次いで「配偶者」（33.2%）が多くなっています。

問4 主な介護者の性別

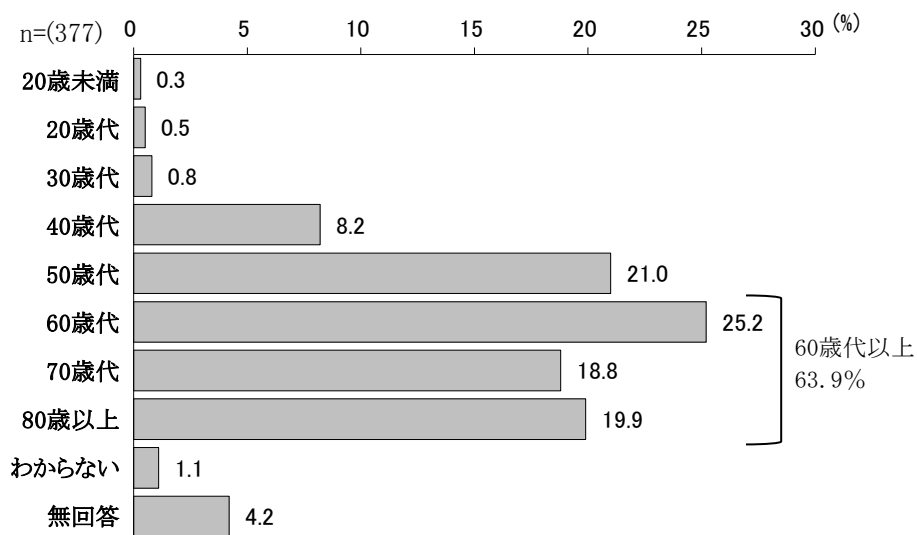
問4 主な介護者の方の性別について、お答えください。[1つに〇]



主な介護者の性別については、「女性」が約6割（60.2%）と多く、「男性」を27ポイント上回っています。

問5 主な介護者の年齢

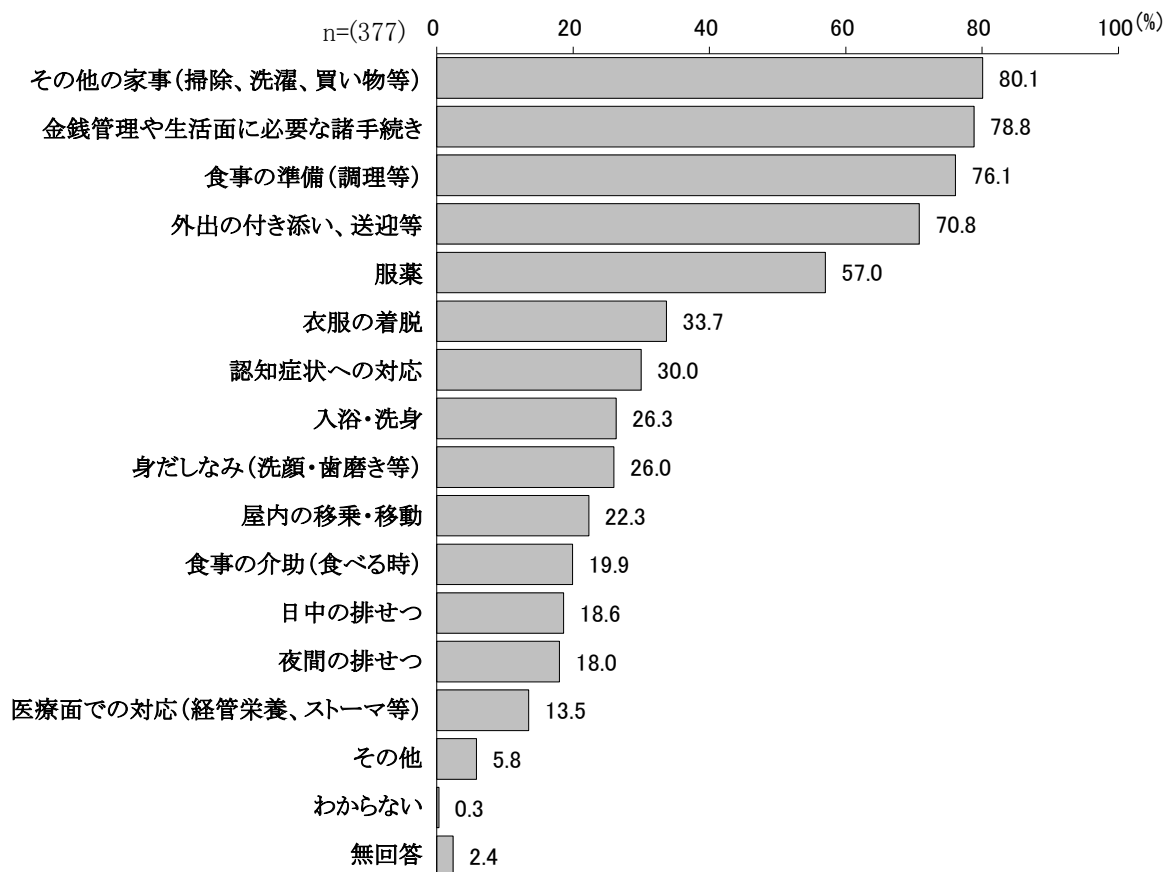
問5 主な介護者の方の年齢について、お答えください。[1つに〇]



「60歳代」が2割台半ば（25.2%）で最も多く、次いで「50歳代」（21.0%）、「80歳以上」（19.9%）、「70歳代」（18.8%）と続いており、60歳代以上が6割台前半（63.9%）を占めています。

問6 主な介護者が行っている介護等

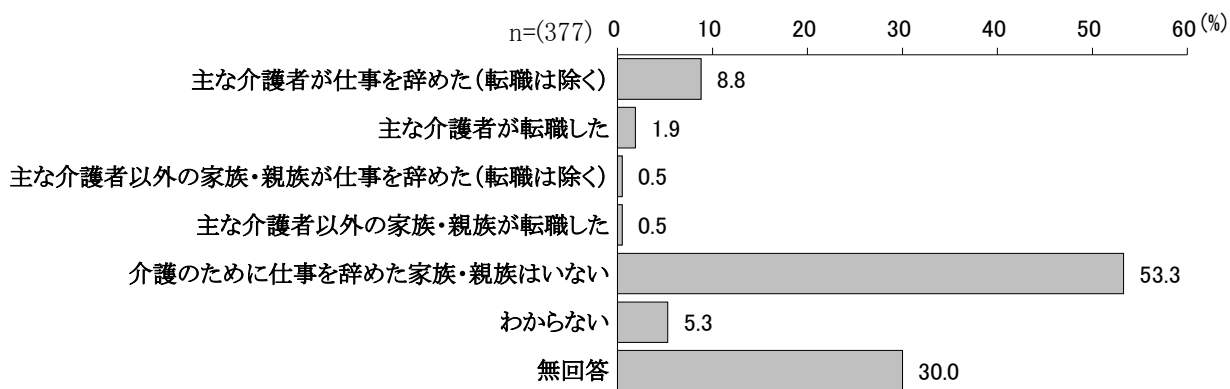
問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等は、次のどれですか。[あてはまるものすべてに○]



「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が約8割（80.1%）で最も多く、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（78.8%）、「食事の準備（調理等）」（76.1%）、「外出の付き添い、送迎等」（70.8%）と続いています。

問7 家族や親族の介護離職の有無

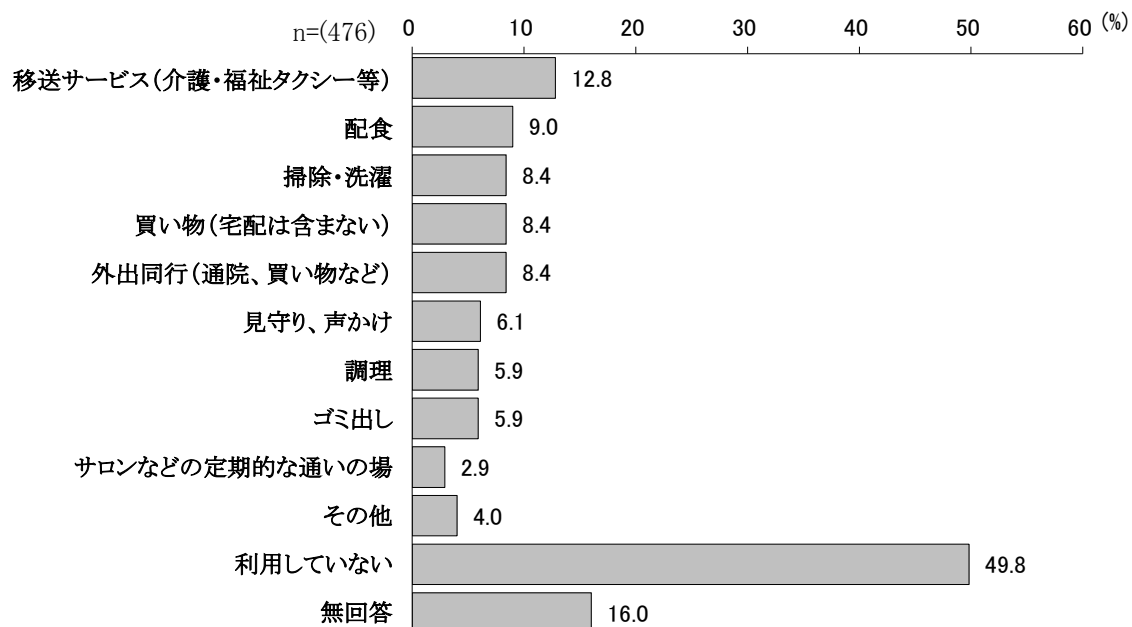
問7 ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。[あてはまるものすべてに○]
 ※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた場合も含みます。また、現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。



「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」という回答が5割前半（53.3%）で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職は除く）」が1割未満（8.8%）となっています。

問8 利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス

問8 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスはありますか。[あてはまるものすべてに○]

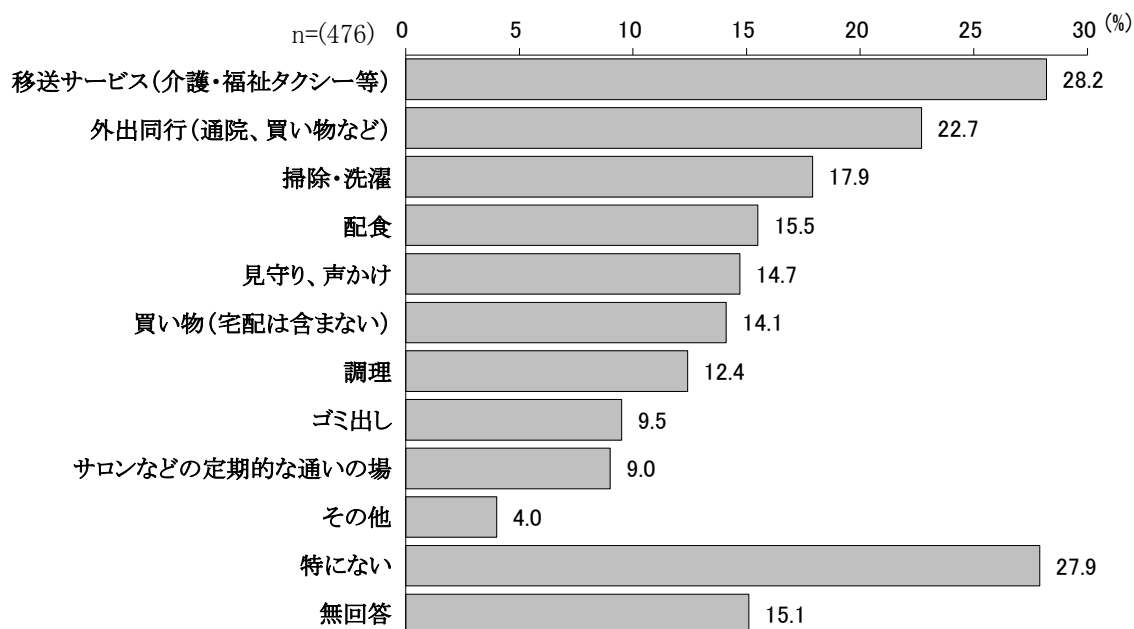


「利用していない」が約5割（49.8%）で最も多くなっています。利用の回答があったものの中では、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が1割台前半（12.8%）で最も多く、次いで「配食」（9.0%）、「掃除・洗濯」（8.4%）、「買い物（宅配は含まない）」（8.4%）、「外出同行（通院、買い物など）」（8.4%）と続いています。

問9 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスはありますか。[あてはまるものすべてに○]

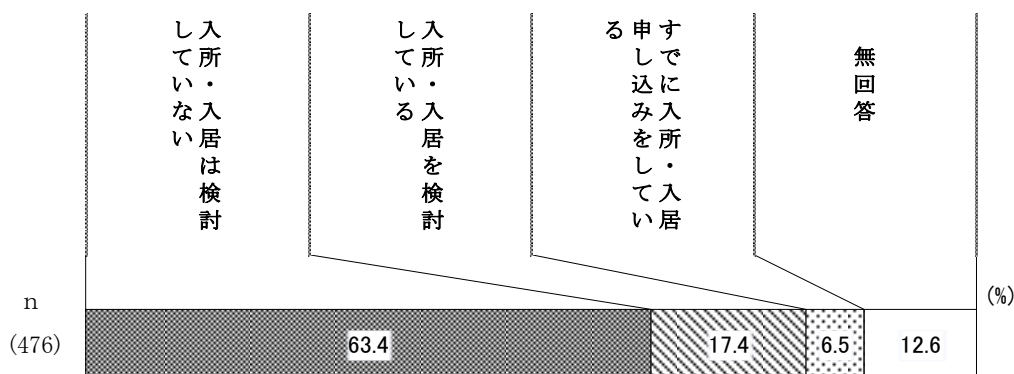
※現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービス（介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含む）を含みます。



「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が2割台後半（28.2%）で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」（22.7%）、「掃除・洗濯」（17.9%）となっています。一方で、「特にない」が2割台後半（27.9%）となっています。

問10 施設等への入所・入居の検討状況

問10 施設等への入所・入居の、現時点での検討状況についてお答えください。[1つに○]
 ※「施設等」とは、「特別養護老人ホーム」「老人保健施設」「介護療養型医療施設」「介護医療院」「特定施設（有料老人ホーム等）」「グループホーム」「地域密着型特定施設」「地域密着型特別養護老人ホーム」を指します。



「入所・入居は検討していない」が6割台前半（63.4%）で最も多くなっています。次いで「入所・入居を検討している」（17.4%）、「すでに入所・入居申し込みをしている」（6.5%）と続いています。

《主な介護者別》

		調査数	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答
問3 主な介護者	全体	377人 100.0%	241人 63.9%	67人 17.8%	21人 5.6%	48人 12.7%
	配偶者	125人 100.0%	83人 66.4%	19人 15.2%	6人 4.8%	17人 13.6%
	子	171人 100.0%	113人 66.1%	34人 19.9%	8人 4.7%	16人 9.4%
	子の配偶者	30人 100.0%	17人 56.7%	6人 20.0%	2人 6.7%	5人 16.7%
	孫	- -	- -	- -	- -	- -
	兄弟・姉妹	10人 100.0%	6人 60.0%	2人 20.0%	2人 20.0%	- -
	その他	15人 100.0%	9人 60.0%	3人 20.0%	- -	3人 20.0%
	無回答	26人 100.0%	13人 50.0%	3人 11.5%	3人 11.5%	7人 26.9%

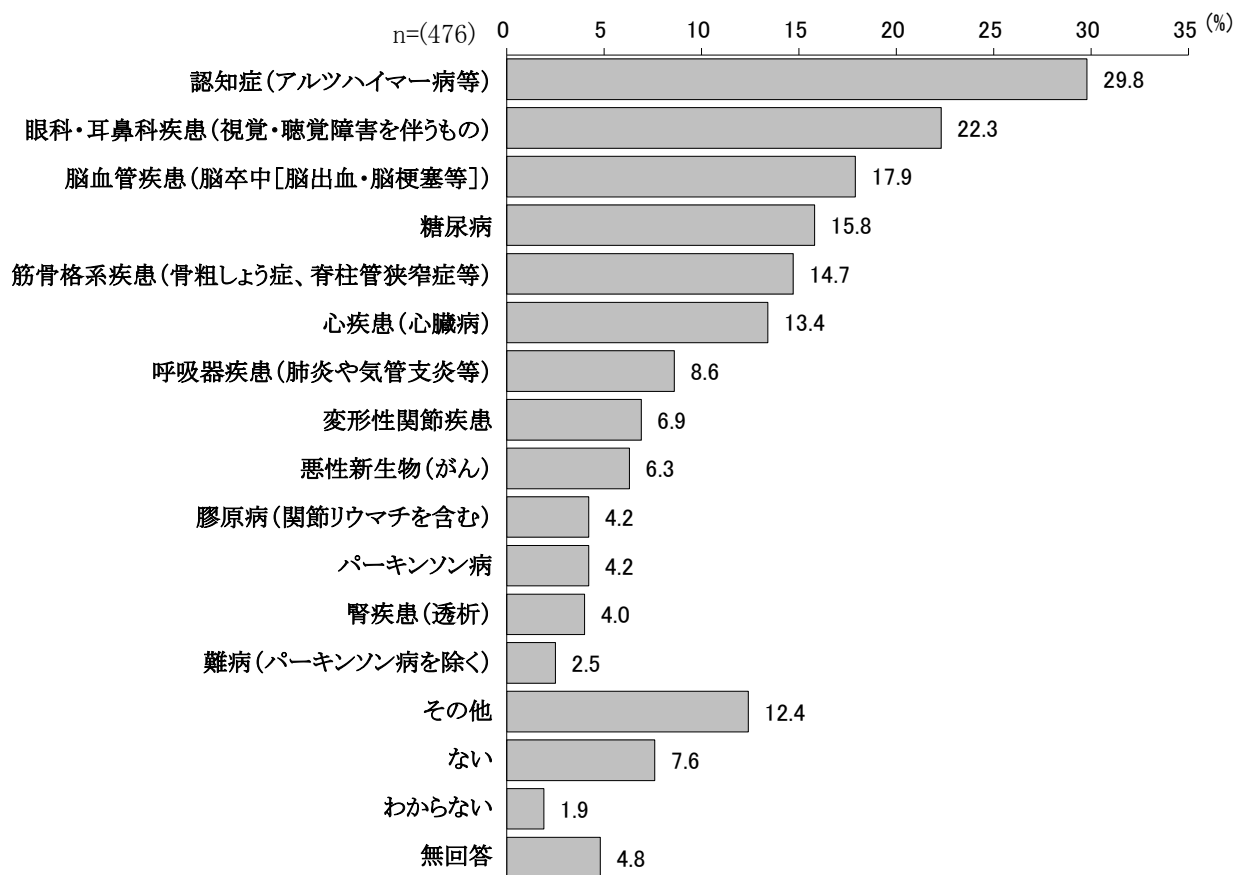
※問3は、問2で週当たりのご家族やご親族からの介護回数が「ない」と回答した方は集計対象としていないため、

「全体」の値がグラフとは異なります。

主な介護者の種類に関わらず、2割以上が「入所・入居を検討している」または「すでに入所・入居申し込みをしている」と回答しています。

問11 現在抱えている傷病

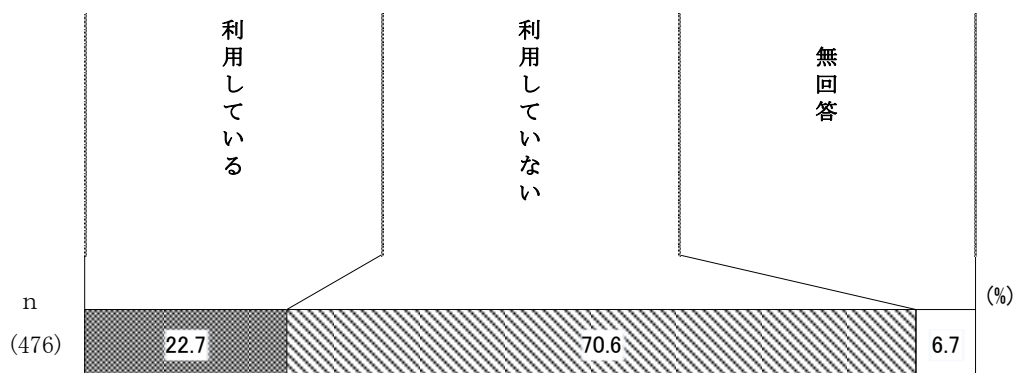
問11 あなたは、現在抱えている傷病はありますか。[あてはまるものすべてに○]



「認知症（アルツハイマー病等）」が約3割（29.8%）で最も多く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」（22.3%）、「脳血管疾患（脳卒中 [脳出血・脳梗塞等]）」（17.9%）と続いています。

問12 訪問診療の利用の有無

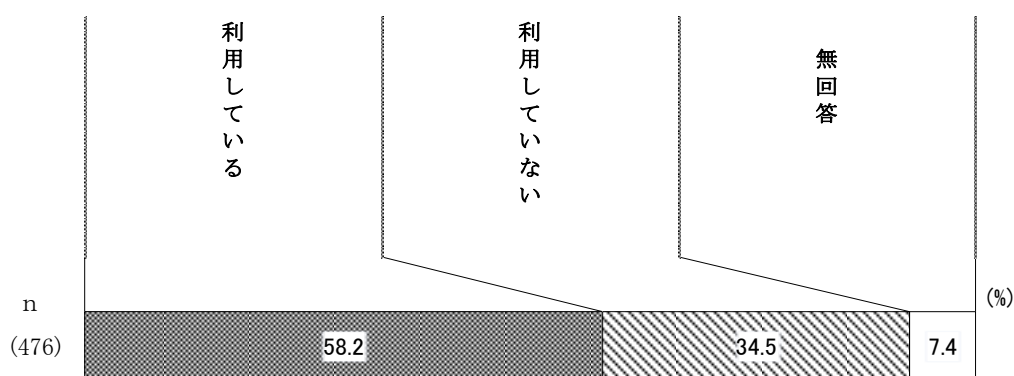
問12 あなたは現在、訪問診療を利用していますか。[1つに○]
※「訪問歯科診療」や「居宅療養管理指導」は含みません。



「利用していない」が約7割（70.6%）と多く、「利用している」は2割前半（22.7%）となっています。

問13 介護保険サービスの利用の有無

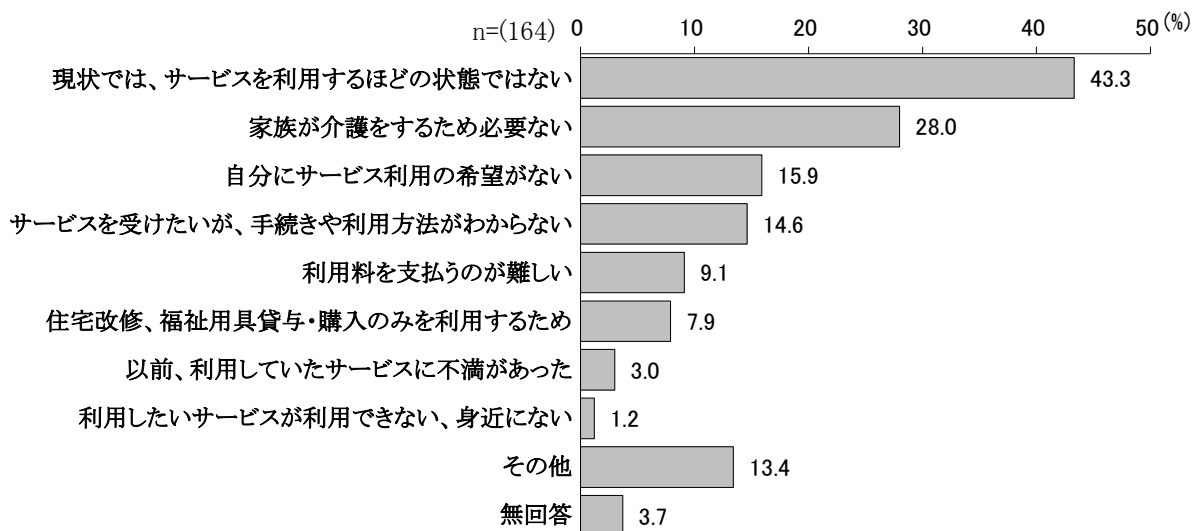
問13 現在、「住宅改修」「福祉用具貸与・購入」以外の「介護保険サービス」を利用していますか。[1つに○]



「利用している」が5割後半（58.2%）と多く、「利用していない」は3割台半ば（34.5%）となっています。

問14 介護保険サービスを利用していない理由

問14 問13で「利用していない」と答えた方におたずねします。
 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。[あてはまるものすべてに○]

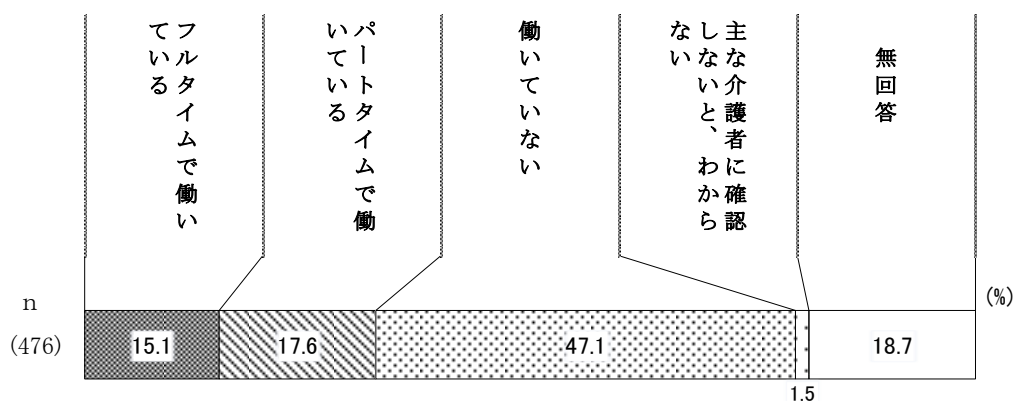


「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が4割台前半（43.3%）で最も多く、次いで「家族が介護するため必要ない」（28.0%）、「自分にサービス利用の希望がない」（15.9%）と続いています。

2. B票 「主な介護者の方」について

問1 主な介護者の現在の勤務形態

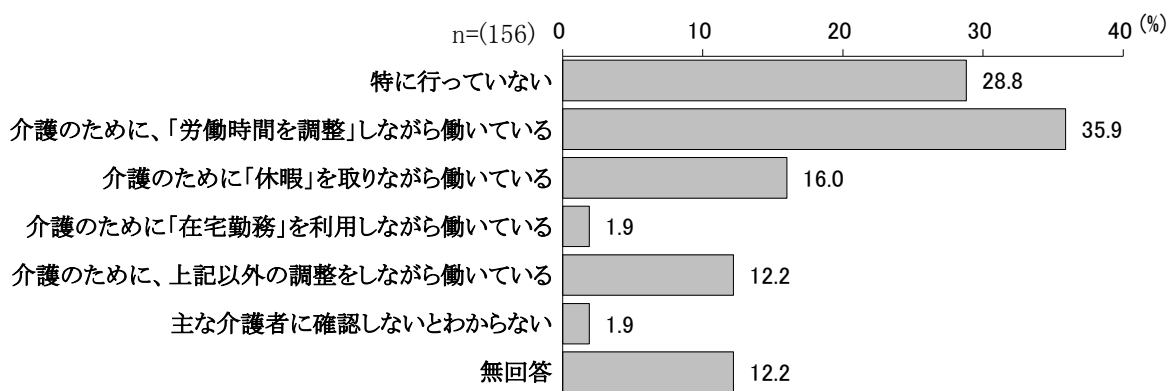
問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、お答えください。[1つに○]
 ※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。



「働いていない」が4割台後半（47.1%）で最も多く、次いで「パートタイムで働いている」（17.6%）、「フルタイムで働いている」（15.1%）と続いています。

問2 主な介護者の働き方の調整等

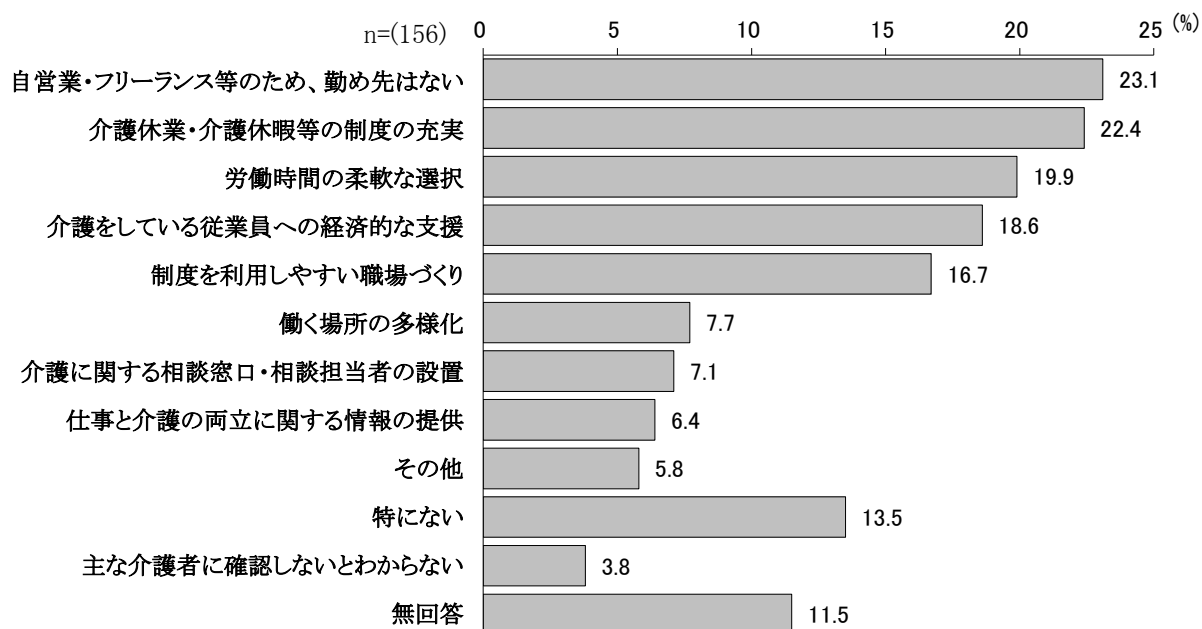
問2 問1で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におたずねします。
 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方について調整等をしていますか。
 [あてはまるものすべてに○]



「介護のために、「労働時間を調整」しながら働いている」が3割台半ば（35.9%）で最も多く、次いで「特に行っていない」（28.8%）、「介護のために「休暇」を取りながら働いている」（16.0%）と続いています。

問3 勤め先からの支援

問3 問1で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におたずねします。
 「仕事と介護の両立」について、職場からどのような支援があれば両立に効果があると思いますか。[3つまでに○]



「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が2割前半（23.1%）で最も多くなっています。次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」（22.4%）、「労働時間の柔軟な選択」（19.9%）、「介護をしている従業員への経済的な支援」（18.6%）と続いています。

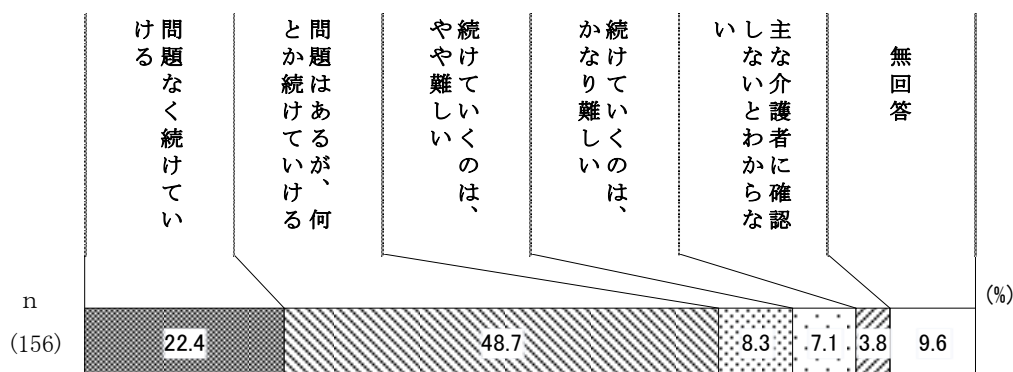
《主な介護者の現在の勤務形態別》

		調査数	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	労働時間の柔軟な選択	介護をしている従業員への経済的な支援	制度を利用しやすい職場づくり	働く場所の多様化	口・相談担当者の設置	介護に関する相談窓	仕事と介護の両立に関する情報の提供	その他	特にない	主な介護者に確認しないとわからない	無回答
主な介護者の現在の勤務形態	全体	156人	36人	35人	31人	29人	26人	12人	11人	10人	9人	21人	6人	18人	
		100.0%	23.1%	22.4%	19.9%	18.6%	16.7%	7.7%	7.1%	6.4%	5.8%	13.5%	3.8%	11.5%	
	フルタイムで働いている	72人	20人	18人	15人	13人	11人	7人	5人	3人	3人	6人	4人	9人	
	100.0%	27.8%	25.0%	20.8%	18.1%	15.3%	9.7%	6.9%	4.2%	4.2%	8.3%	5.6%	12.5%		
パートタイムで働いている	84人	16人	17人	16人	16人	15人	5人	6人	7人	6人	15人	2人	9人		
	100.0%	19.0%	20.2%	19.0%	19.0%	17.9%	6.0%	7.1%	8.3%	7.1%	17.9%	2.4%	10.7%		

「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」という方を除き、「フルタイムで働いている」、「パートタイムで働いている」とともに、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が最も多くなっています。

問4 主な介護者の就労の継続

問4 問1で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におたずねします。
 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。[1つに〇]



「問題はあるが、何とか続けていける」が4割台後半（48.7%）で最も多く、次いで「問題なく続けていける」（22.4%）と続いています。また、「続けていくのはかなり難しい」の割合は、1割未満（7.1%）となっています。

《主な介護者別》

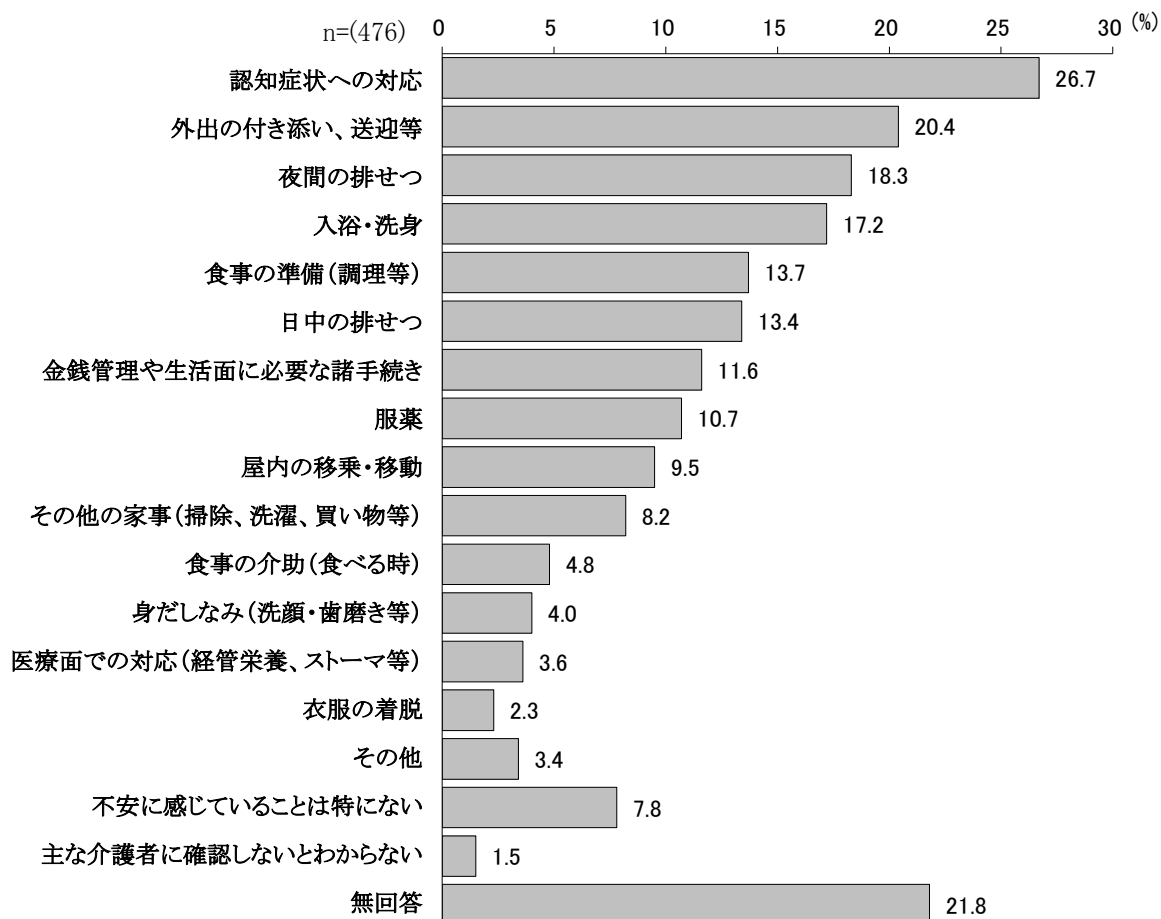
		調査数	問題なく続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	は、やや難しい	は、かなり難しい	主な介護者に確認しない	無回答
A票・問3 主な介護者	全体	143人 100.0%	31人 21.7%	74人 51.7%	12人 8.4%	9人 6.3%	5人 3.5%	12人 8.4%
	配偶者	20人 100.0%	4人 20.0%	10人 50.0%	2人 10.0%	3人 15.0%	- -	1人 5.0%
	子	88人 100.0%	20人 22.7%	46人 52.3%	9人 10.2%	4人 4.5%	1人 1.1%	8人 9.1%
	子の配偶者	19人 100.0%	2人 10.5%	13人 68.4%	1人 5.3%	1人 5.3%	- -	2人 10.5%
	孫	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	兄弟・姉妹	1人 100.0%	- -	- -	- -	- -	1人 100.0%	- -
	その他	7人 100.0%	4人 57.1%	1人 14.3%	- -	- -	2人 28.6%	- -
	無回答	8人 100.0%	1人 12.5%	4人 50.0%	- -	1人 12.5%	1人 12.5%	1人 12.5%

※A票問3は、A票問2で過当たりのご家族やご親族からの介護回数「ない」と回答した方は集計対象としていないため、「全体」の値がグラフとは異なります。

主な介護者別では、「その他」を除いた主な介護者で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が最も多く、次いで「問題なく続けていける」となっています。

問5 主な介護者が不安に感じる介護等

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等は、次のどれですか。[3つまでに○]

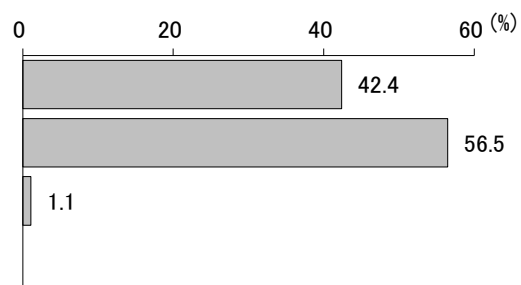


「認知症状への対応」が2割台半ば（26.7%）で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」（20.4%）、「夜間の排せつ」（18.3%）と続いています。

3. 「ご本人」の属性

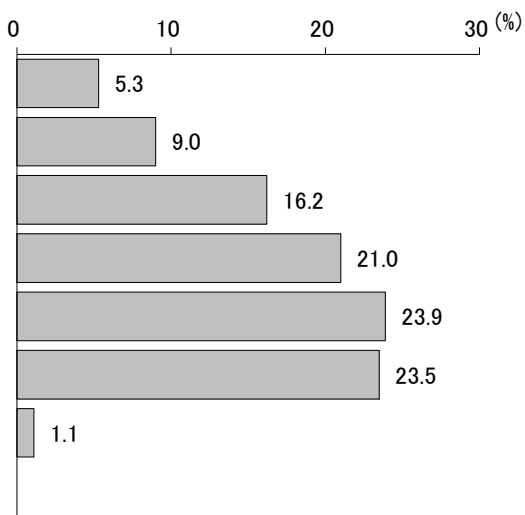
(1) 性別

	人数	構成比
男性	202	42.4%
女性	269	56.5%
無回答	5	1.1%
全 体	476	100.0%



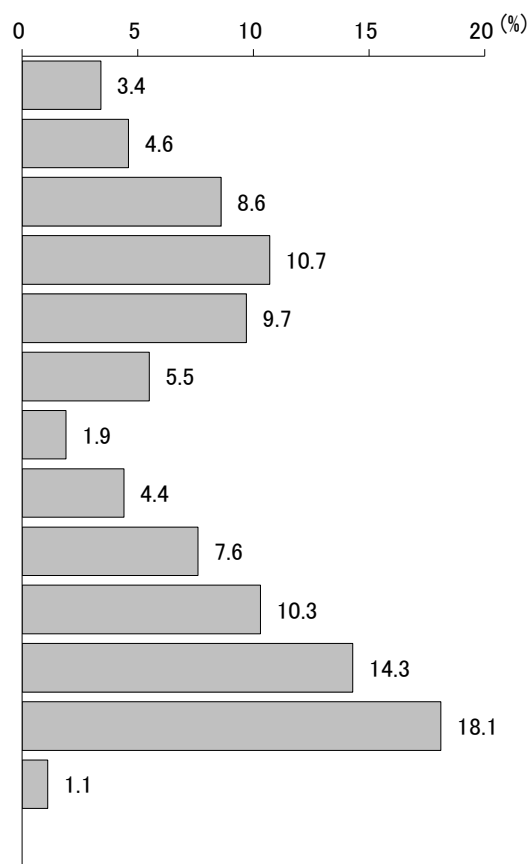
(2) 年齢

	人数	構成比
65～69歳	25	5.3%
70～74歳	43	9.0%
75～79歳	77	16.2%
80～84歳	100	21.0%
85～89歳	114	23.9%
90歳以上	112	23.5%
無回答	5	1.1%
全 体	476	100.0%



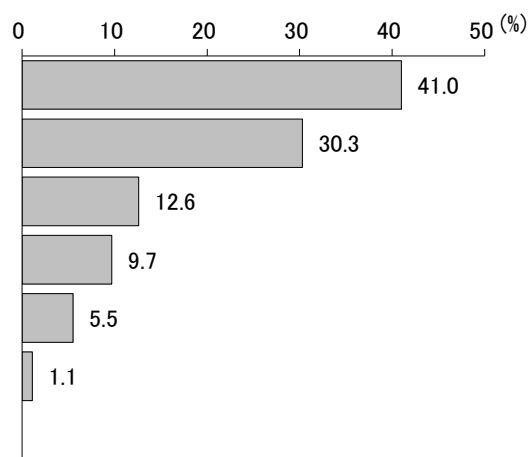
(3) 性・年齢別

	人数	構成比
男性・65～69歳	16	3.4%
男性・70～74歳	22	4.6%
男性・75～79歳	41	8.6%
男性・80～84歳	51	10.7%
男性・85～89歳	46	9.7%
男性・90歳以上	26	5.5%
女性・65～69歳	9	1.9%
女性・70～74歳	21	4.4%
女性・75～79歳	36	7.6%
女性・80～84歳	49	10.3%
女性・85～89歳	68	14.3%
女性・90歳以上	86	18.1%
無回答	5	1.1%
全 体	476	100.0%



(4) 要介護度

	人数	構成比
要介護1	195	41.0%
要介護2	144	30.3%
要介護3	60	12.6%
要介護4	46	9.7%
要介護5	26	5.5%
無回答	5	1.1%
全 体	476	100.0%



自由意見

◎高齢者保健福祉や介護保険について、福生市へのご意見・ご要望や知りたい情報等がありましたら、ご自由にご記入ください。

自由意見には91人の方の記述がありました。項目別にまとめると以下のようになります。

項目	件数
介護保険料・サービス利用料について	10
相談の場、相談体制について	9
介護保険制度・サービスへの謝辞	8
移動（の困難さ）、外出支援について	8
要介護等認定（調査）について	7
施設への入所について	7
認知症対応について	5
「老老介護」の実態等	5
情報提供に関する要望等	4
アンケートについて	4
介護予防について	3
紙おむつ等支給サービスについて（要望等）	3
将来への不安	3
地域での生活の継続への希望	3
経済的な生活の苦しさ	2
介護疲れについて	2
高齢者住宅等について	2
介護者への支援	2
敬老祝い金の支給	2
その他	11

代表的意見

○介護保険料・サービス利用料について 10件

- ・出来れば、もっとサービスをお金を使わずに受けたい。
- ・介護保険料を相当な額支払っておりますが、病气療養中は何かとお金の入用なことが多いので見舞金などの名目で支援して頂けたら嬉しい。

○相談の場、相談体制について 9件

- ・介護者の精神的なケアに対する支援やサロン等気軽に通って話のできる場・専門的に相談できる場があるとありがたいです。
- ・ケアマネジャーさんとのつきあい方が今ひとつわかりません。

○介護保険制度・サービスへの謝辞 8件

- ・介護が必要な家族を持ってみてこの制度の有難さが身に染みしています。要介護者、介護者両者が穏やかに暮らせるようさらに充実した制度になるよう期待しています。
- ・非常にありがたい対応をしていただき、感謝しています。この町に住んで良かったと実感しています。今後も時々ショートステイ、デイサービスを受けながらできるだけ在宅介護を続けたいと思っています。

○移動（の困難さ）、外出支援について 8件

- ・現在、介護タクシーの利用が多く、福祉バス等・車椅子乗車ができる様に移送サービスを充実してほしい。
- ・外出の際よくタクシーを使用するので、タクシー代の援助が受けられるシステムがあると助かります。

○要介護等認定（調査）について 7件

- ・認定の見える化（開示）を積極的に行ってほしい。
- ・介護認定調査員がはじめて訪問し、本人などから話を30～40分聞くだけで要介護度が認定されるのは疑問を感じます。

○施設への入所について 7件

- ・介護施設の充実、利用料金の低減。
- ・安価に施設が利用できるよう、積極的対策をお願いしたい。

第3章 高齢者生活実態調査（在宅介護実態調査）の結果